

5月上旬麦巡回調査結果の概要

【東北信】調査日 5月7日、8日

- 1 調査時の生育は、大麦は登熟期、小麦は開花前～開花期であった。
- 2 巡回調査ほ場では、大麦と小麦においてうどんこ病及びさび病類の発生はみられなかった。
- 3 当該調査とは別であるが、登熟期の大麦において、穂にブチヒゲカメムシ、クサギカメムシ等のカメムシ類が多くみられた（写真1）。



写真1 ブチヒゲカメムシ

【中南信】調査日 5月7日、8日

- 1 調査時の生育は、大麦は登熟期、小麦は開花前～開花期であった。なお、低温等による不稔は見られなかった。
- 2 巡回調査ほ場では、大麦と小麦のさび病類の発生はみられなかった。
- 3 うどんこ病については、調査ほ場における発病はみられなかったが、中信地域の大麦巡回調査ほ場で下位葉に病斑が確認された。